

岡山畜産便り1963.08

編集後記

○今月号には冒頭に県畜産振興の基本となる畜産振興実施計画、および本年度の畜産関係予算の概要をあげましたが、またまた堅苦しい内容となりましたことをご容赦ください。造林地の牧草栽培、水はりケージ等新しい生産技術の1つとしてそれぞれ参考になる点があるものと考えます。その他多頭飼育に特に重要となる家畜衛生についてそれぞれ担当方面から寄稿をいただきました。各位に厚く御礼申し上げます。

○発行が遅れ御迷惑をおかけしておりますが、次第に早めるよう努力しております。管理の内容等少しづれの出ました点お詫びします。